

指導と評価の年間計画(シラバス)

教科	電気製図	単位数	2	学科・学年	電気科3年	担当者	板屋 知治					
使用教科書	電気製図(実教出版)		授業予定時数	66	授業実施時数							
副教材	プリント等、電気製図ノート											
到達目標 (学習指導要領)	主として、機械製図の図面を作成でき、図面を読み取る事ができる CADの基本的な考え方を理解し、使い方の練習をする。させ、各機器の計算ができるようになる。											
到達目標に向けての具体的な取り組み【評価基準を念頭に置いた指導上の留意点】							評価の重点					
最初は教科書を使って、製図の基礎基本を学習し、その後プリントや製図ノートを活用しながら、機械の図面を作成する。 CADについての基本を学習し、使い方を習得する。 学んだことを理解しているのかをその単元毎に確認し理解の足りない部分を再度説明する。							関心・意欲・態度	思考・判断	技能・表現	知識・理解		
							学期	月	単元名	使用教科書項目	予定時数	主な学習活動・評価のポイント
前期	4	製図の基礎	製図の規格 投影図 線と文字 図記号 平面図	4	製図の基礎基本を理解させる。練習ノートや製図さくせいでをし、技術の値式を高める。	授業態度						
	5			8		課題 小テスト ノート 考査		○	○	○		
	6			2								
	計			14								
	前期	6	製作図	線の用法 図形の表し方 尺度と寸法 表面形状	6	それぞれの項目を理解させる。	授業態度					
7		6			課題 ノート 考査			○	○			
8		4										
9		2										
計				18								
後期	9	製作図	製図例の作成	6	製図例を作成する。	授業態度				○	○	
	10			6		課題		○	○			
	11			6								
	計			18								
	11	CAD	CADシステム CADによる製図	4	CADを使った製作図	授業態度						
	12			6		課題		○	○			
	1			6								
	2			0								
3	0											
計			16									
合計				66								